

令和8年度 特色ある学校づくり推進事業 計画書

学校番号	15	豊田市立 畝部小 学校	代表	石黒 英男
------	----	-------------	----	-------

テーマ	畝部大好きっ子の育成	分野	b	地域連携
	サブテーマ 畝部小学校校区の「人・もの・こと」へのかかわりを生かして	〔その他〕は分野を右欄に記入		
学校づくりの視点（ねらい）	本校では、子どもたちが、地域の「人・もの・こと」とかかわりを通して、地域に学び、地域を愛する心を育むとともに、主体的、協働的に学び、深く考えることを通して、自分らしく生きていく力や他者を思いやる心を育む実践を目標としている。 そのために、すべての教育活動の中で、地域と関連できることについて、地域学校共働本部と連携して地域講師等の要請を行い、地域講師や地域ボランティア、保護者ボランティアの支援による出前授業や体験活動の授業を行っている。中でも、校区に住んでいる作家の阿部夏丸さんの協力を得て、畝部校区を流れる家下川の水生生物の観察活動を毎年行い、畝部地区の自然の豊かさを実感する活動を進めてきた。来年度もこの活動を続けていくつもりである。 また、総合的な学習や生活科の栽培活動では、校内整備員が栽培の準備・活動支援等を行う。さらに、これらの学習の調べ学習においては、資料集めやまとめ方の指導を図書館司書と担任が連携を取って行う。また、図書館司書を中心に、読み聞かせや図書館祭りなどで読書活動を行い、子どもたちの豊かな心を育てる教育につなげていく。 本校は、毎年児童の実態に応じて具体的な活動内容を改善しつつ、地域と連携し児童を継続的に育てていくため、教育活動については、大きく変えていない。令和8年度においても、子どもたちが地域に学び、地域や人とのつながりを大切にして、「畝部大好きっ子」を育てていきたい。			
活動内容・計画	4月 ・活動計画の作成 5月 ・花壇づくり、学年園づくり ・地域講師指導による大豆・にんじん栽培 6月 ・阿部夏丸氏と家下川観察活動 ・地域と連携したキャリア教育 7月 ・栽培活動の継続 8月 ・現職教育（活動の見直しと9月以降の準備） 4月～12月 ・地域の方との交流活動（生活科・総合的な学習） 1月 ・地域講師を招いての豆腐づくり 2月 ・本年度の成果のまとめ ・地域の方への感謝会 ・紙バック回収を実施			
補助員配置	学校図書館司書、校内整備員			
実績・期待される効果	<実績> ・栽培活動の楽しさと大切さを気づかせることができた。 ・生活科、総合的な学習の時間を通して、子どもたちが地域の特徴に気づき、畝部学区のよさを再発見することができた。 <期待される効果> ・児童一人一人が地域の「人、自然、歴史、文化」に対する関心を高め、体験を通して地域のよさに気づく。 ・地域の方がボランティアとして学校教育を支援することで、地域の方と児童との交流が促進する。 ・図書館司書のコーディネートにより、図書館ボランティアを活用した図書館経営を充実させ、情報センターとしての機能を高める。			
検証方法	・学校運営協議会における意見交換 ・学習のまとめ（作文、発表会など） ・学校評価保護者アンケート			